



Japan International Cooperation Agency

Thailand Office

31<sup>st</sup> Floor, Exchange Tower, 388 Sukhumvit Road, Klongtoey Bangkok 10110  
TEL: (+66) 2-261-5250 FAX: (+66) 2-261-5262 URL:<http://www.jica.go.jp>

## PRESS RELEASE

### ■Contact

- JICA Yokohama International Center: Ms. Anri Hiramatsu
- JICA Thailand Office: Mr. Togo Uchida / Ms. Jamaree / Ms. Natjaree

2012年2月28日

JICA 横浜国際センター

JICA タイ事務所

## <取材受付のご案内>

### 洪水対策を含む日本の気候変動に係る取り組みを学ぶ研修にバンコク首都圏庁が参加 ～バンコク都気候変動削減・適応策実施能力向上プロジェクト～

独立行政法人国際協力機構(JICA)はバンコク首都圏庁(BMA)に対して「バンコク都気候変動削減・適応策実施能力向上プロジェクト」を実施しております。この度、本案件の活動の一環として、BMAの高官を含めた15名が日本を訪問し、JICA 横浜国際センターで実施される研修に参加予定であるところ、ご案内いたします。

本研修では、日本の有識者による講義の他、洪水対策を含む気候変動対策に関連する施設などの視察も予定しております(別添日程表をご参照願います)。本研修の詳細や取材にご関心のある方は、下記 JICA 横浜国際センター、もしくは JICA タイ事務所の担当までご連絡下さい。

#### 【案件の背景】

バンコク都は1千万近くの人々が住み、タイ全体の約24%の温室効果ガスを排出しています。また、バンコク首都圏から排出される温室効果ガスは、他の先進国の都市と比較しても高いレベルにあることから、バンコク都は温室効果ガス削減に向けた積極的な取り組みを展開してきました。加え、昨年末に発生した洪水の被害はバンコク首都圏の郊外まで広がり、多くの住宅や施設が浸水するなど、多くの弊害が生じました。この、50～70年に一度の洪水と言われている洪水によって様々な課題が浮き彫りとなりましたが、バンコク都はこれらの課題に対しても包括的な視点をもって対策を講じることが求められております。

JICA はこれまでも研修の実施や短期専門家のタイへの派遣などを通じてバンコク都の気候変動削減・適応策の実施能力向上に資する技術支援を行ってまいりましたが、今回の研修は上記バンコク都の現状に伝える形で中身を工夫しており、環境省や国土交通省の他、東京都や横浜市、横浜国立大学大学院や豊橋技術科学大学大学院の協力を得ながら実施いたします。なお、バンコク都は気候変動に関わる対策を強化するために、バンコク都気候変動マスタープラン作成・実施に係る取り組みに対しても日本からの協力を要請しており、日本国政府はこれを採択しております。

以上



## Japan International Cooperation Agency

Thailand Office

31<sup>st</sup> Floor, Exchange Tower, 388 Sukhumvit Road, Klongtoey Bangkok 10110  
TEL: (+66) 2-261-5250 FAX: (+66) 2-261-5262 [URL: http://www.jica.go.jp](http://www.jica.go.jp)

### <別添資料>

別添1: 研修日程表

別添2: バンコク都気候変動削減・適応策実施能力向上プロジェクト(案件概要)

### 【お問い合わせ先】

・JICA横浜国際センター: 平松 杏里(ひらまつ あんり)

Tel: +81-(0)45-663-3253 (Ext: 3127)

Fax: +81-(0)45-663-3265

Email: [Hiramatsu.Anri@jica.go.jp](mailto:Hiramatsu.Anri@jica.go.jp)

・JICAタイ事務所: 内田 東吾(うちだ とうご)

Tel: +66-(0)2-261-5250 (Ext: 149)

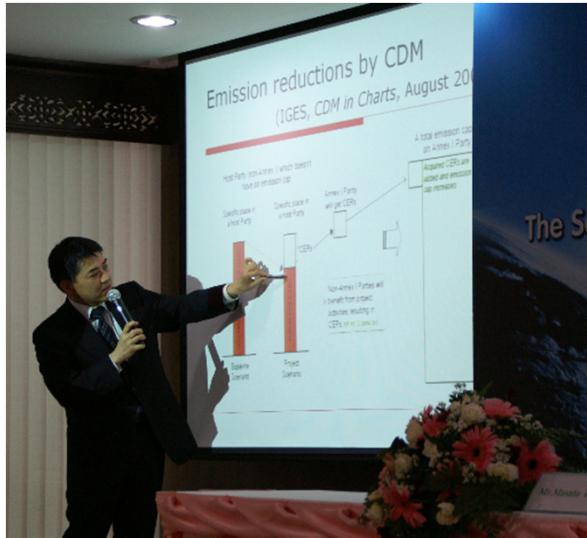
Fax: +66-(0)2-261-5262

Email: [Uchida.Togo@jica.go.jp](mailto:Uchida.Togo@jica.go.jp)

研修場所	日付	曜日	時間	種別	カリキュラム		講師/施設
					BMA職員	BMA上級職	
	2/28	火			来日 (バンコク→成田)		
JICA 横浜	2/29	水	10:00-12:00	—	ブリーフィング		国際協力機構 (JICA)
			14:00-16:00	講義	オリエンテーション (研修目的・構成の説明)		海外環境協カセンター (OECC) 加藤真
	3/1	木	10:00-12:00	発表	インセプションレポート発表		JICA、講師 (横浜市)、OECC 加藤真・瀬川志穂
			14:00-16:00	講義	交通分野における気候変動緩和対策		横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 中村文彦
	3/2	金	10:00-12:00	講義	気候変動適応対策 (洪水、治水対策)		国土交通省 河川局河川計画課情報企画室課長補佐 中村圭吾
			14:00-16:00	講義	都市緑化分野における気候変動緩和対策		豊橋技術科学大学大学院 工学研究科 建築・都市システム学系 増田幸宏
3/3	土						
3/4	日						
JICA 横浜	3/5	月	10:00-12:00	講義	日本の地球温暖化対策 ～温室効果ガス排出量の把握と地方公共団体の役割について～		環境省 地球環境局地球温暖化対策課 重松賢行
			14:00-16:00	議論とポスター準備	ポスター発表へ向けた議論と準備		OECC 加藤真・瀬川志穂
視察先	3/6	火	10:00-12:00	ポスター準備	ポスター発表へ向けた準備		OECC 瀬川志穂
			14:00-16:00	視察	固形廃棄物管理とリサイクル活動		横浜市 鶴見工場
JICA 横浜	3/7	水	09:00-11:00	ポスター準備	ポスター発表へ向けた準備		OECC 瀬川志穂 (ポスター発表へ向けた準備) / ブリーフィング (JICA)
			11:00-12:30	ポスター発表と議論	オリエンテーション/ポスター発表		OECC 加藤真・瀬川志穂
視察先			14:00-15:00	視察	建物への省エネルギー技術と対策		みなとみらいセンタービル (調整中)
横浜市 or JICA横浜			15:30-17:30	講義	横浜市による気候変動政策と活動/防災対策		横浜市 温暖化統括事業本部
東京都	3/8	木	10:00-12:00	講義	東京都による気候変動政策と活動		東京都
視察先			14:30-17:00	視察	気候変動に関する教育・普及・啓発活動		環境エネルギー館 (東京ガス)
視察先	3/9	金	09:30-11:30	視察	廃水対策と下水汚泥の活用		横浜市 北部汚泥資源化センター
視察先			15:30-17:00	視察	河川洪水対策 (地下放水路)		国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所 首都圏外郭放水路
JICA 横浜			18:30-19:00	—	閉講式		JICA、OECC 加藤真・瀬川志穂
	3/10	土			帰国 (成田→バンコク)		

# 気候変動適応能力向上プロジェクト タイ国「バンコク都気候変動削減・適応策実施能力向上」2009.6-2012.5

技術協カプロジェクト



## ●背景:

バンコクでは、タイ全体の24%の温室効果ガスを排出している。2007年5月9日にバンコク首都圏庁(BMA)が温暖化問題に真摯に取り組むことを宣言し、5年間で温室効果ガスを15%削減することを目指している。

具体的なアクションプランとしては1)大量輸送網システム、2)省エネ及び再生可能エネルギー、3)ビル・家屋の改造・効率化、4)廃棄物・廃水管理、5)都市緑化、の5つの柱を設定し、取り組みを推進することとしている。

これらのアクションプランは持続的な都市環境管理と同時に実施していく必要がある。その結果、都市の環境・市民の健康状態が改善され、バンコクの持続可能な成長に反映され、最終的にバンコクの温室効果ガスが削減されると期待できる。しかし、BMA行政官はこれまで地球温暖化問題への取り組み経験がなく、アクションプランを効果的に実施していくために能力強化が必要となっている。

## ●プロジェクト目標

BMAの気候変動対策アクションプランを実施する能力が向上する。

## ●成果

1. 気候変動対策に分野横断的・包括的に取り組むBMAの組織能力が向上する。
2. 各5分野(①大量輸送網、②省エネ・再生可能エネルギー、③ビル改造・効率化、④廃棄物・排水処理、⑤都市緑化)のアクションプラン実施に関係したBMA職員の能力が向上する。

●実施機関 バンコク首都圏庁環境局

